

## 第256回教育研究評議会議事要録

1. 日 時 平成28年3月22日（火） 14:05～17:40
2. 場 所 事務局 第2会議室
3. 出席者 中井学長、功刀副学長、三浦副学長、神子副学長、  
千葉副学長、小沢副学長  
千葉人間発達文化学類長、朝賀評議員、松下評議員、  
久我行政政策学類長、田村評議員、鈴木評議員、  
真田経済経営学類長、阿部評議員、佐野評議員、  
山口評議員、佐藤評議員、  
中村事務局長  
【オブザーバー】高橋監事、平山監事
4. 欠席者 二見共生システム理工学類長、小島統括学系長

### 5.

#### 審議事項

1. 平成28年度国立大学法人福島大学年度計画について
2. 教員人事について
3. 学内規則等の制定について（戻り報告分）
4. 福島大学アドミッションセンターの設置について
5. 教育研究院規則の制定について
6. 学内規則等の制定について

#### 報告事項

1. 学内規則等の制定について
2. 就業規則の制定等について
3. 平成28年度概算要求における取組構想への評価について
4. 全学入試改革WG最終報告及び「全学入試改革実行WG」の設置（案）について
5. プロジェクト研究所の設置について
6. 福島県との職員の駐在に関する協定を変更する協定締結について
7. 福島県農業協同組合中央会及び農林中央金庫との福島農業の再生に資する調査・研究に関する連携協力協定締結について
8. 「松川資料」の整理・公開に関わる福島県松川運動記念会との協定について
9. 国際交流センター特任教員の採用人事に係る選考結果について
10. 駐車場の増設に伴う入構手続きについて
11. 経営協議会学外委員について

## 12. その他

- ・来年度の会議スケジュールについて

### 【審議事項】

#### (1) 平成28年度国立大学法人福島大学年度計画について

中井学長から、資料1に基づき、平成28年度国立大学法人福島大学年度計画について提案があった。

審議の結果、原案のとおり承認された。

各学類教員会議へ、教員控室に資料掲示の上、報告することとした。

#### (2) 教員人事について

中井学長から、「国立大学法人福島大学職員任免規程」第20条の規定に基づき、人間発達文化学類教員1名の休職の延長について提案があった。また、千葉人間発達文化学類長から、休職延長の事由や期間について説明があった。

審議の結果、原案のとおり承認された。

各学類教員会議へ、口頭にて報告することとした。

#### (3) 学内規則等の制定について（戻り報告分）

各学類長から、資料2に基づき、第254回教育研究評議会（3月8日開催）において審議した後、各学類教員会議へ付議していた本議題について戻り報告があった。

審議の結果、原案のとおり承認された。

各学類教員会議へ、教員控室に資料掲示の上、報告することとした。

#### (4) 福島大学アドミッションセンターの設置について

各学類長から、資料3に基づき、第254回教育研究評議会（3月8日開催）において審議した後、各学類教員会議へ付議していた本議題について戻り報告があった。

行政政策学類から、入試課業務が過剰になるのではないかと意見が出た。それに対し三浦副学長から、入試課員だけでなく、新たに事務業務を行うパート職員を雇用する予定であるとの説明があった。

審議の結果、原案のとおり承認された。

各学類教員会議へ、教員控室に資料掲示の上、報告することとした。

#### (5) 教育研究院規則の制定について

功刀副学長から、資料4に基づき、第254回教育研究評議会（3月8日開催）において審議した際、より具体的な資料を求められたことを受け、新たに作成した

組織図の資料を基に改めて提案があった。

質疑の中で、教育研究院は教員の所属組織であり、教育研究院会議が教員の人事を扱う会議であるため、職員や附属学校の教員の人事を扱う人事委員会は引き続き継続されるとの説明があった。

審議の結果、原案のとおり承認された。

各学類教員会議へ、教員控室に資料掲示の上、報告することとした。

(6) 学内規則等の制定について

功刀副学長から、資料5に基づき、教育研究院設置及び4月以降の組織改編に伴う学内規則等の制定について提案があった。

審議の結果、原案のとおり承認された。

各学類教員会議へ、教員控室に資料掲示の上、報告することとした。

【報告事項】

(1) 学内規則等の制定について

功刀副学長から、資料6に基づき、アドミッションセンター、農学系組織設置準備室設置及びIR推進室設置に伴う学内諸規則の制定について報告があった。

各学類教員会議へ、教員控室に資料掲示の上、報告することとした。

(2) 就業規則の制定等について

功刀副学長から、資料7に基づき、国家公務員給与法等の改正および附属学校園教員等の給与の見直し等にかかる、就業規則の一部改正における過半数代表者からの意見書について報告があった。

各学類教員会議へ、教員控室に資料掲示の上、報告することとした。

(3) 平成28年度概算要求における取組構想への評価について

中井学長から、資料8に基づき、文科省から発表のあった平成28年度機能強化経費「機能強化促進分」における評価結果の考え方及び本学の評価について報告があった。

質疑の中で、今回の文科省の評価方法とその過程及び発表の仕方に問題があったとは思いますが、この機会を本学の弱点を見直すきっかけとしたいとの意見があった。

各学類教員会議へ、教員控室に資料掲示の上、報告することとした。

(4) 全学入試改革WG最終報告及び「全学入試改革実行WG」の設置(案)について

三浦副学長から、資料9に基づき、今年度設置した全学入試改革WGの最終報告をするとともに、最終報告で挙げられた諸課題を解決するための入試改革案及び全

学AP案の策定を検討することを目的とした、全学入試改革実行WGの設置について報告があった。

質疑の中で、三浦副学長から、今後農学系組織を設置する場合、入試について2年前に予告しなければならないため、ロードマップを作成し部局を越えて足並みをそろえていく必要があるとの説明があった。

各学類教員会議へ、教員控室に資料掲示の上、報告することとした。

(5) プロジェクト研究所の設置について

千葉副学長から、資料10に基づき、3月7日開催の研究推進機構本部会議でプロジェクト研究所（磐梯朝日自然環境保全研究所：【代表】塘忠顕共生システム理工学類教授）の設置が承認されたこと及びその研究概要等について、併せて、平成28年度のプロジェクト研究所設置状況について報告があった。

各学類教員会議へ、教員控室に資料掲示の上、報告することとした。

(6) 福島県との職員の駐在に関する協定を変更する協定締結について

小沢副学長から、資料11に基づき、平成28年3月31日が協定期限となっている「福島県と国立大学法人福島大学との職員の駐在に関する協定を変更する協定書」について、福島県側より平成31年3月31日まで駐在職員の駐在期間再延長の申し出があったため、協定を変更し締結することについて報告があった。

各学類教員会議へ、教員控室に資料掲示の上、報告することとした。

(7) 福島県農業協同組合中央会及び農林中央金庫との福島農業の再生に資する調査・研究に関する連携協力協定締結について

小沢副学長から、資料12に基づき、農林中央金庫からの受託研究内容（農業）に関する農林中央金庫と福島県農業協同組合中央会及び本学との3者間協定（個別具体的内容）を締結することについて報告があった。

各学類教員会議へ、教員控室に資料掲示の上、報告することとした。

(8) 「松川資料」の整理・公開に関わる福島県松川運動記念会との協定について

小沢副学長から、資料13に基づき、平成28年4月12日が協定期限となっている「「松川資料」の整理・公開に関わる福島大学と福島県松川運動記念会との協定書」の更新について、平成28年4月12日付にて3年間有効した上で、有効期限後1年ごとの自動更新条項を追加することについて報告があった。

各学類教員会議へ、教員控室に資料掲示の上、報告することとした。

(9) 国際交流センター特任教員の採用人事に係る選考結果について

小沢副学長から、資料 14 に基づき、国際交流センター特任教員の採用について、国際交流センター教員審査委員会及び国際交流センター運営会議で選考した内容について報告があった。

各学類教員会議へ、教員控室に資料掲示の上、報告することとした。

(10) 駐車場の増設に伴う入構手続きについて

佐藤施設課長から、資料 15 に基づき、駐車場の増設に伴う入構手続きについて報告があった。

各学類教員会議へ、教員控室に資料掲示の上、報告することとした。

(11) 経営協議会学外委員について

中井学長から、資料 16 に基づき、来年度からの経営協議会学外委員について報告があった。

各学類教員会議へ、教員控室に資料掲示の上、報告することとした。

(12) その他

・来年度の会議スケジュールについて

中井学長から資料 17 に基づき、来年度の会議スケジュールについて報告があった。

・退任者挨拶

中井学長から、今年度で教育研究評議会評議員を退任する委員の紹介があり、一人ずつ挨拶いただいた。